

エネルギーの未来を考える。

# 北海道水素地域づくりプラットフォーム 令和元年度会合

2018年9月の胆振東部地震により発生した「ブラックアウト」から1年余り。今年9月には台風15号の強風被害により千葉県で大規模停電が発生し、エネルギーの安定供給に関心が高まり続ける中、分散型エネルギーシステムは、エネルギーシステムの強靱化に加え、省エネルギーの推進や再生可能エネルギーの普及拡大に貢献するとともに、地域に新しい産業を起し、エネルギーに係る域外支出を抑制することで、地域活性化に資する取組として期待されます。

本会合は、分散型エネルギーシステムの有用性と脱炭素化に向けた水素利用の将来展望、大規模停電の渦中にあった千葉県睦沢町におけるエネルギーの地産地消が地域にもたらす効果などについて講演いただくことで、分散型エネルギーシステム等に関する認識を深める機会として開催します。

## 日時

令和元年 **11**月**25**日(月)  
15:00～17:30 (開場 14:30)

## 場所

**イオンモール旭川駅前**  
**4階 イオンホール**  
(旭川市宮下通7-2-5)

**入場無料** 申込締切：11月21日(木) (定員130名) 【参加申込みは裏面をご覧ください】

### 基調講演

15:10～

再生可能エネルギー社会におけるシステム構成と水素利用ならびに経済波及効果  
北海道職業能力開発大学校 校長 近久 武美 氏

#### ■講師プロフィール

1954年石狩郡当別町生まれ。北海道大学大学院工学研究科博士課程修了の後、北海道大学工学部機械工学科 講師、助教授、教授、特任教授などを経て、2019年4月から現職。当プラットフォームの座長代理を務め、著書に「新しいエネルギー社会への挑戦」北海道大学出版会がある。



### 講演

16:15～

「地域分散型エネルギーシステム構築に向けた睦沢町の取組 ～地域活性化を目指したマイクログリッド～」  
千葉県睦沢町 まちづくり課 政策班 副課長 麻生 喜久夫 氏

#### ■講師プロフィール

1977年千葉県生まれ。睦沢町役場に入庁後、道路・河川整備や賃貸住宅整備などに従事。2017年から現職となり、地域新電力「CHIBAむつぎわエナジー」設立や道の駅を核としたマイクログリッド「むつぎわスマートウェルネスタウン」拠点形成事業に携わる。



会員からの情報提供、意見交換

17:00～

未来のエネルギーを考える。

# 北海道水素地域づくりプラットフォーム 令和元年度会合 参加申込書

【申込締切：令和元年11月21日(木)】

※下記の必要事項をご記入のうえ、FAXまたはE-Mailにて送信願います。

**FAXで申込みの場合：**参加申込書に必要事項を記載のうえ、FAX送信してください。

**E-Mailで申込みの場合：**必要事項をメール本文に入力のうえ、E-Mailアドレスへ送信してください。



**FAX: 011-746-1032**

**E-Mail: hkd-ky-suiso@gxb.mlit.go.jp**

貴社/貴機関名等	
----------	--

## 参加者

所属・役職	氏名
	(代表者)

## 代表者連絡先

電話番号	
E-Mail	

\*この申込書にご記入いただいた個人情報については、当会合に関する連絡以外では使用いたしません。

(受講証明が必要な方は、ご自身で受講証明書フォーマットに必要事項を記入のうえ、顔写真入りの身分証明書とともにご持参ください。)



## 会場へのアクセス

### ● JR旭川駅直結

- ・JRご利用の場合は、西改札口のご利用が便利です。
- ・バスご利用の場合は、旭川駅周辺バス停をご利用ください。
- ・旭川空港からは、バス利用で約40分です。

### 【問い合わせ先】

国土交通省 北海道開発局 開発監理部  
開発連携推進課

〒060-8511

札幌市北区北8条西2丁目札幌第1合同庁舎14階北  
小林、牧方(011-709-2311(内線)5417、5455)